

河川整備計画の進捗状況について (指定区間)

平成27年12月2日

青 森 県

1. 河川整備計画の概要

[当初 :平成15年10月24日]

[第一回変更:平成22年 6月11日]

[第二回変更:平成26年12月 9日]

計画の趣旨

本計画は、河川法の三つの目的が総合的に達成できるよう、河川法第16条に基づき平成19年7月に策定された「馬淵川水系河川整備基本方針」に沿って、河川法第16の2に基づき、当面実施する河川工事の目的、種類、場所等の具体的事項を示す法定計画を定めたものです。

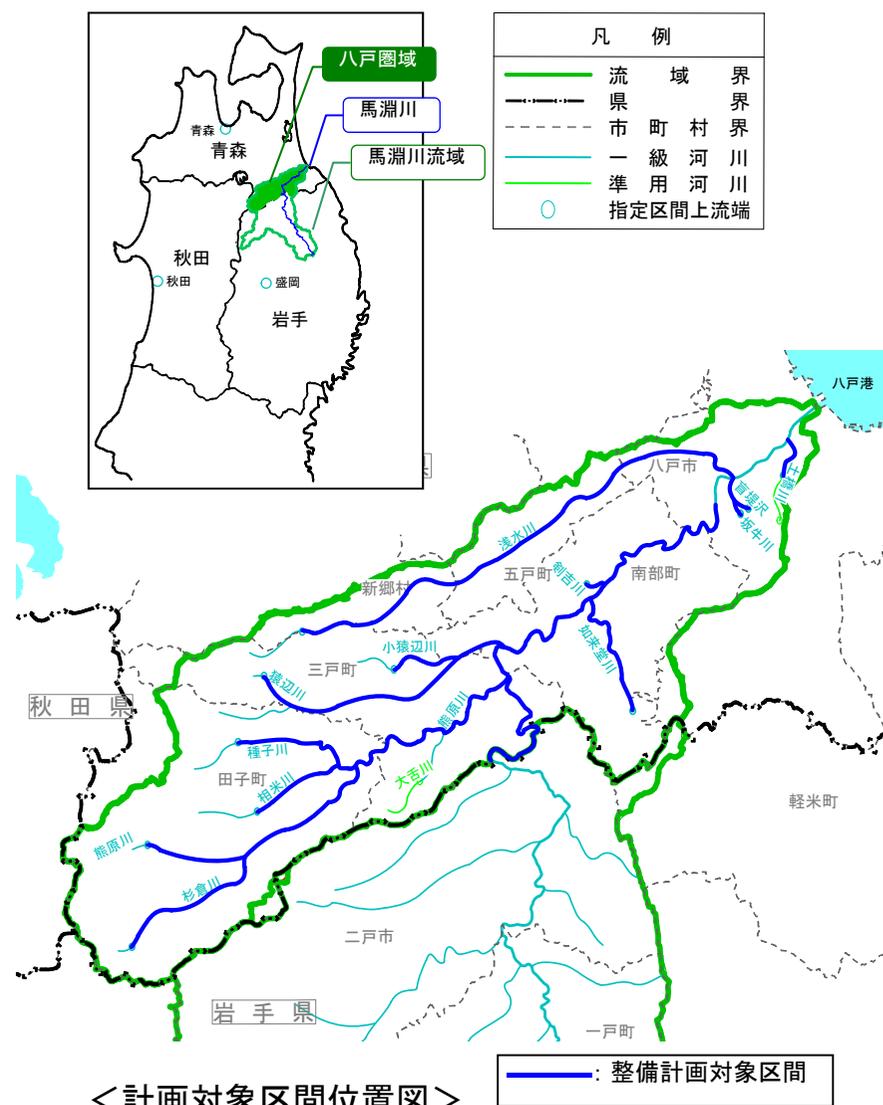
- 1) 洪水、高潮等による災害発生の防止
- 2) 河川の適正な利用と流水の正常な機能の維持
- 3) 河川環境の整備と保全

計画の対象区間

本計画の対象区間は、馬淵川水系のうち青森県知事が管理する区間（13河川：174.8km）を対象とします。

計画の対象期間

本計画の対象期間は、概ね20年間とします。
※策定後の状況変化や新たな知見、技術の進捗などにより、必要に応じて適宜見直しを行います。



1. 河川整備計画の概要

治水

【馬淵川】

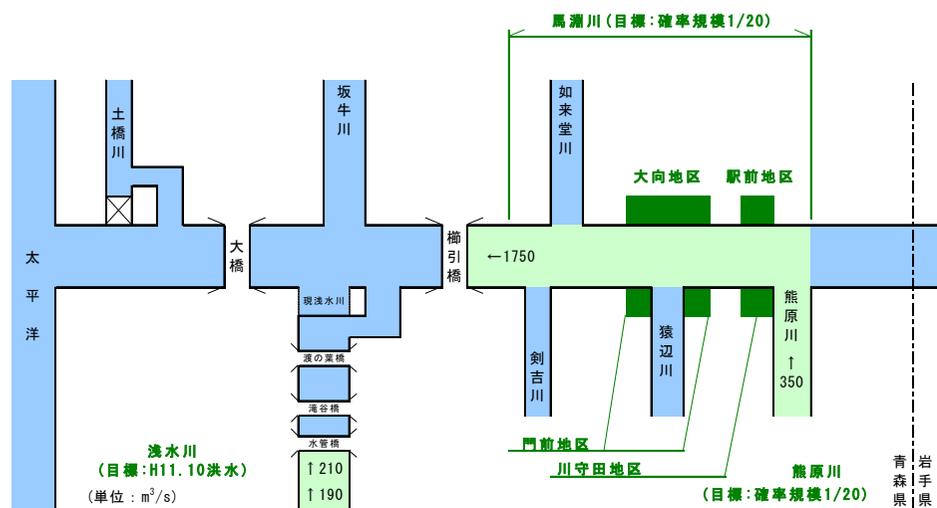
『20年に1度発生する洪水(櫛引地点1, 750m³/s)が発生しても、外水のはん濫による家屋の浸水被害を防止する』ことを目標とします。

【熊原川】

『20年に1度発生する洪水が発生しても、外水のはん濫による浸水被害を防止する』ことを目標とします。

【浅水川】

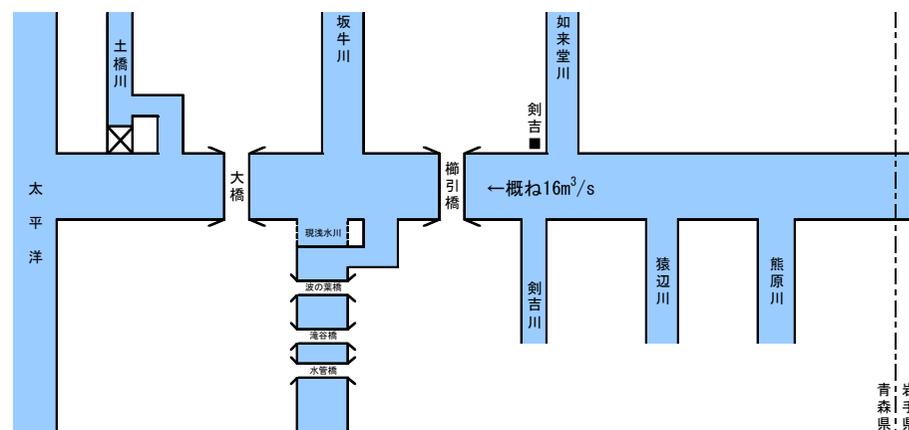
『平成11年10月洪水と同規模の洪水(20年に1度発生する洪水)が発生しても、外水のはん濫による浸水被害を防止する』ことを目標とします。



利水

【流水の正常な機能の維持】

広域的かつ合理的な水利用の促進を図るなどの対策により、河川整備基本方針で定められた流水の正常な機能を維持するために必要な流量の確保に努めます。



環境

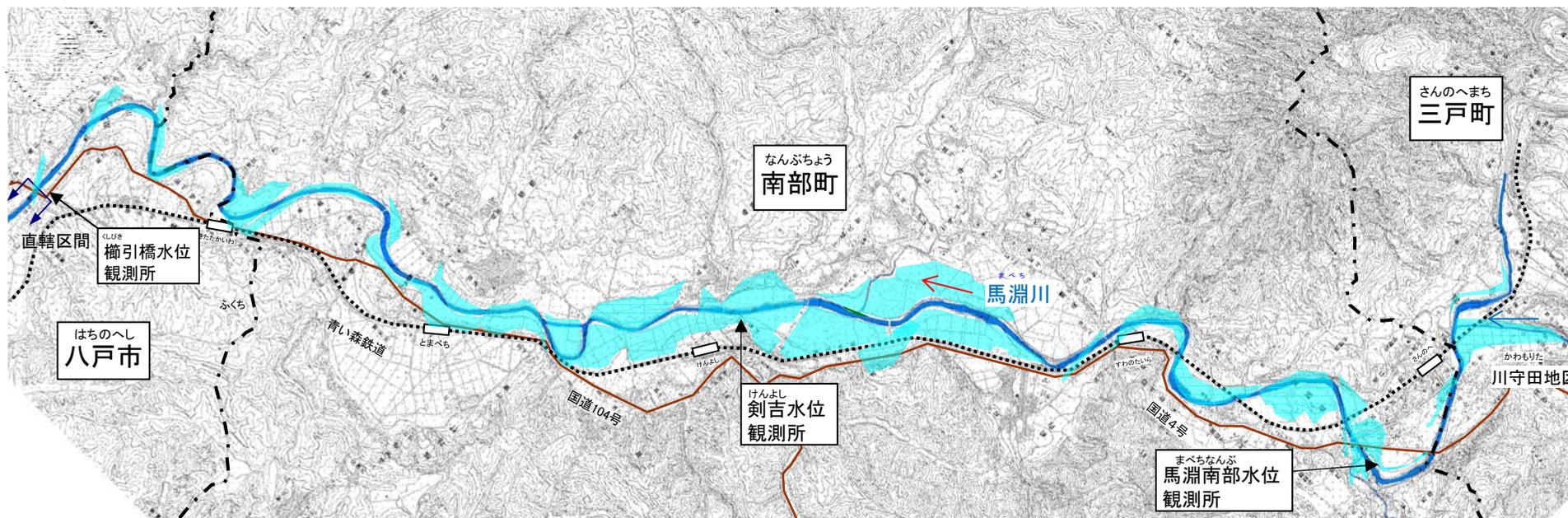
【河川環境の整備と保全】

河川の整備に際しては本来有している自然環境を尊重し、多様な動植物の生息・生育環境の保全に努めます。

また、多様な姿を見せる馬淵川の流れと調和した河川景観の保全を図り、河川の持つ優れた景観資源としての価値を活かすよう努めます。

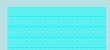
2. 近年発生した洪水

2.1.1 平成23年9月 台風第15号による被害の概要



被害状況

- ・床上浸水 : 185戸
- ・床下浸水 : 85戸
- ・田畑等 : 約490ha

 台風第15号での浸水箇所

① 門前地区 (H23.9.22撮影)



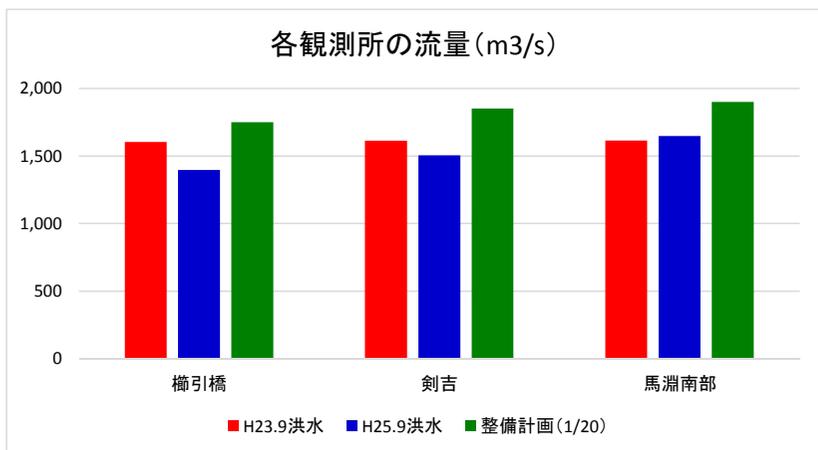
② 大向地区 (H23.9.22撮影)



2. 近年発生した洪水

2.2 平成23年、平成25年洪水の流量

平成23年、平成25年洪水の流量は、現行の河川整備計画の目標流量を下回っており、河川整備計画に位置付けられた河道掘削、輪中堤を引き続き推進していく。



各観測所の流量 (m3/s)

| | 櫛引橋 | 剣吉 | 馬淵南部 |
|-------------|-------|-------|-------|
| H23.9洪水 | 1,613 | 1,616 | 1,615 |
| H25.9洪水 | 1,399 | 1,550 | 1,647 |
| 整備計画 (1/20) | 1,750 | 1,850 | 1,900 |

※馬淵南部は流量観測を行っていないため、計算値。

※その他は、観測地点における水位と流量の関係から、実測水位を流量に換算。

※整備計画目標流量は、氾濫による流量低減効果を見込んでいるため、下流の流量が小さい

3. 河川事業の進捗状況

3.1 河川事業の進捗状況

④虎渡工区(掘削土量 $V=58,000\text{m}^3$)



※平成26年度完了

⑤相内工区(掘削土量 $V=40,000\text{m}^3$)



※平成25年度完了

⑥赤石工区(掘削土量 $V=88,000\text{m}^3$)



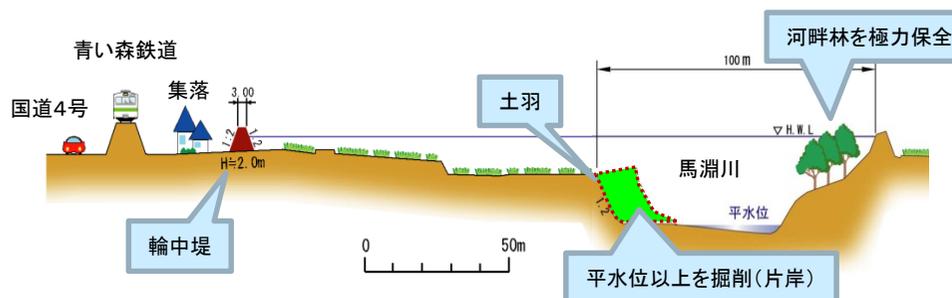
※平成27年度完了予定

⑦沖田面工区(掘削土量 $V=169,000\text{m}^3$)



※平成28年度完了予定

相内工区 整備イメージ



3. 河川事業の進捗状況

3.1 河川事業の進捗状況

事業進捗状況

⑧大向工区(掘削土量V=206,000m³)



※平成28年度完了予定

河道掘削(沖田面工区)



輪中堤(川守田地区)

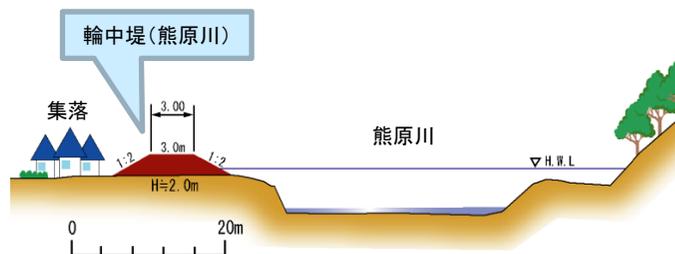


○三戸町川守田地区(輪中堤、馬淵川、熊原川)



※平成28年度完了予定

川守田地区(熊原川) 整備イメージ



3. 河川事業の進捗状況

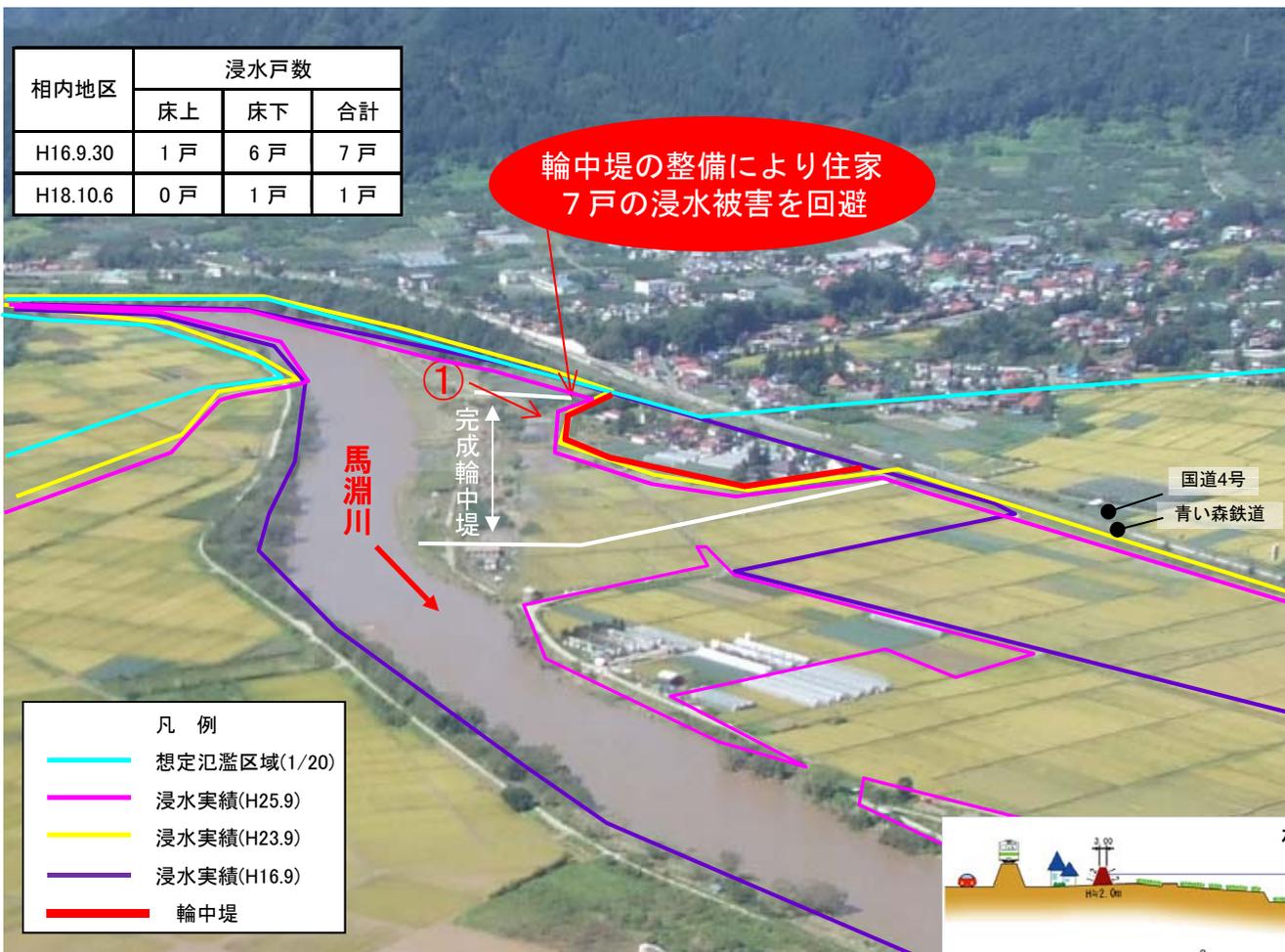
3.2 河川事業による効果

○馬淵川(相内地区)

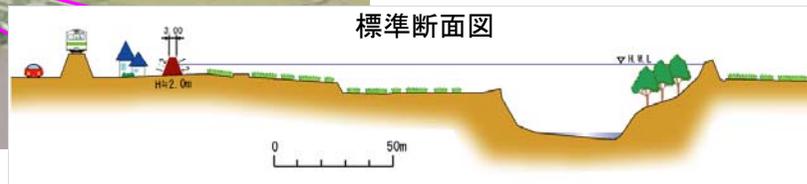
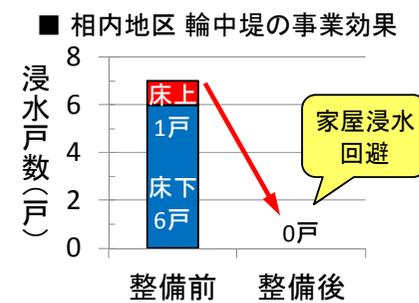
河道掘削及び輪中堤の整備により、平成23年及び平成25年の洪水に対して、家屋の浸水被害を解消

| 相内地区 | 浸水戸数 | | |
|----------|------|----|----|
| | 床上 | 床下 | 合計 |
| H16.9.30 | 1戸 | 6戸 | 7戸 |
| H18.10.6 | 0戸 | 1戸 | 1戸 |

輪中堤の整備により住家
7戸の浸水被害を回避



浸水状況 (H25.9.17撮影)

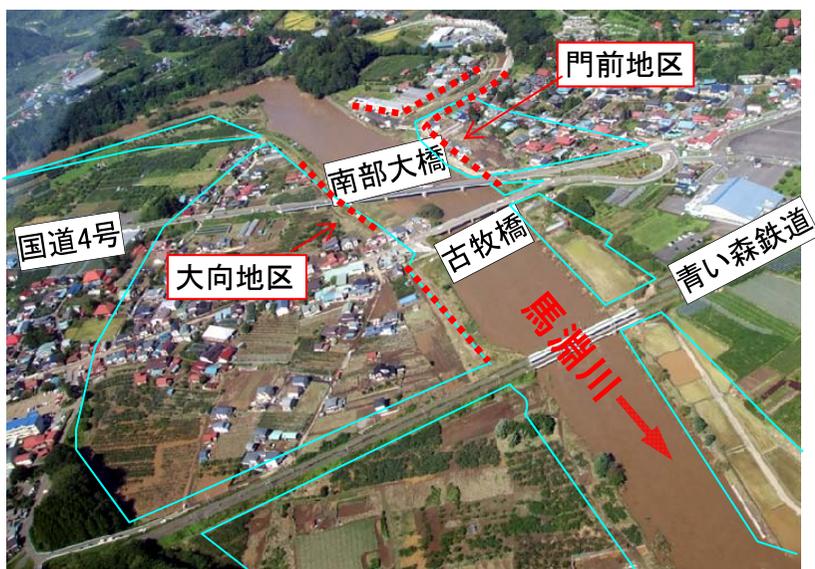


4. 新たな工区の改修

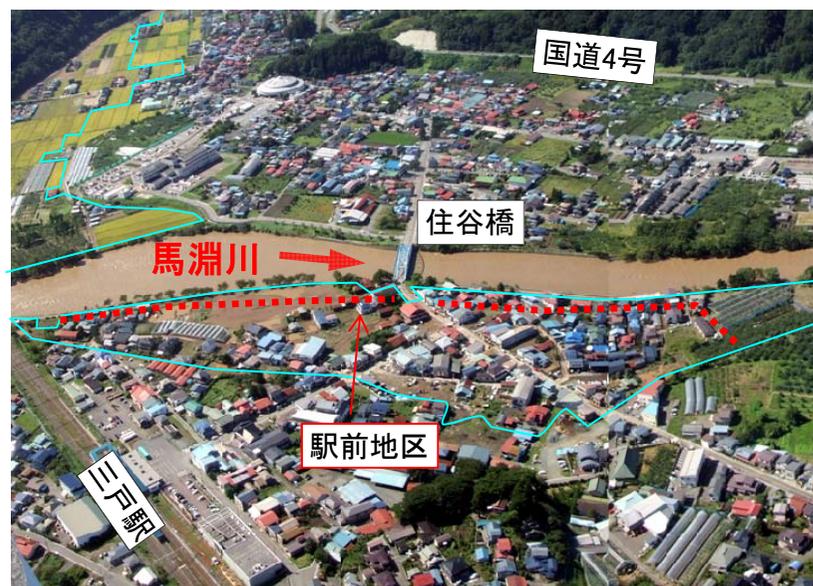
4.1 馬淵川

○馬淵川(大向地区、門前地区、駅前地区)

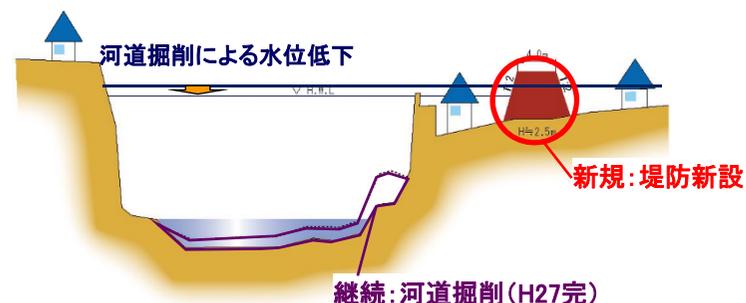
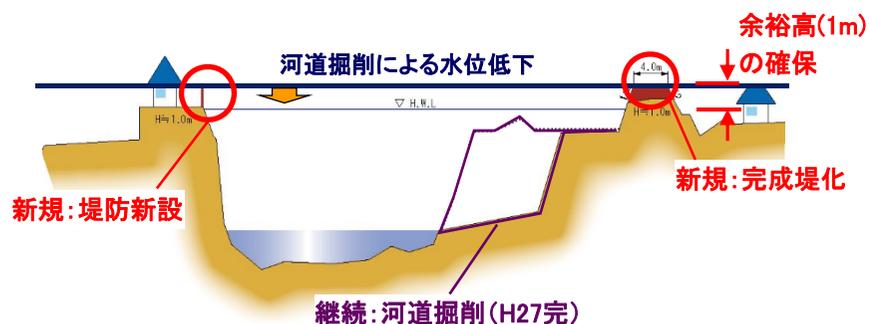
大向地区、門前地区、駅前地区においては、計画上の余裕高を確保できていない区間があることから、完成堤化及び堤防の新設を行う。



 : 平成25年9月浸水実績



 : 平成25年9月浸水実績

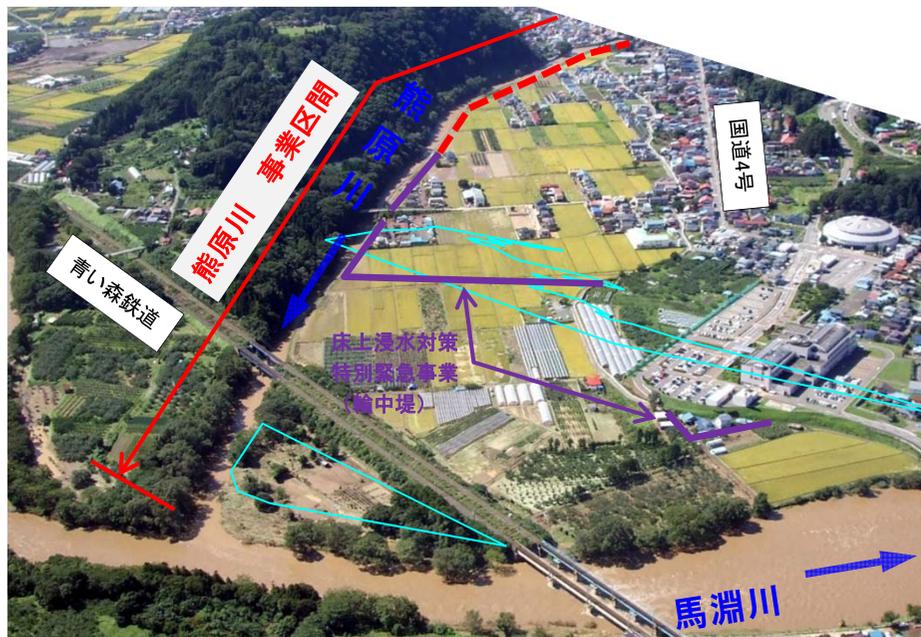


4. 新たな工区の改修

4.2 熊原川

現行の河川整備計画の事業区間の上流において、平成25年9月洪水による浸水被害が発生したことを踏まえ、流下能力を向上させるための河道拡幅を行う。

熊原川（橋ノ下地区）



 : 平成25年9月浸水実績

熊原川（関根川原地区）



 : 平成25年9月浸水実績

